

事業所名 児童デイサービス いちばん星 支援プログラム 作成日 2026 年 2 月 10 日

法人（事業所）理念	いつでも、いつまでも、子どもたちとある。それが私たちです。			
支援方針	今しかない大切な時期だからこそ、ひとりひとりの発達や特性に合わせた7つのスキルアッププログラムで、「遊ぶこと」で様々な感覚を学び、「体験すること」で豊かな感性を育み、「役割を持つこと」で自立心・自尊心を育て、将来が見通せるよう精一杯支援します。			
営業時間	10 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり	
支援内容				
本人支援	健康・生活	基本的生活習慣の継続・安定・向上。スケジュール認識。睡眠や食事、排泄、肥満予防への支援。アレルギー等への配慮。服薬状況の確認。本人や家庭とも連携した日々の情報の共有・確認や要望への取り組み。	言語 コミュニケーション	絵カード・写真カード、マカトンサイン等の視覚支援を用いたコミュニケーション。発声・発語・音声言語によるコミュニケーションの向上。自己選択・自己決定等の向上。意思尊重を重点に置いた支援。
	認知・行動	危険行為・行動の認知。ユアベースや集団に合わせる行動支援。集会等での共同注視・集団参加。自己紹介による名前や自己認識。気持ちや場面の切り替え・行動調整。学習支援。興味・関心を深める活動。SST。	人間関係 社会性	様々な年齢・学校のお友達との関わり・対人関係。一般的な常識、ルールやマナー、約束事の認識や守る意識。自主性の向上。手伝いや役割による社会参加。公共施設の活用や公共交通機関での外出を通した社会体験。
	運動・感覚	公園にある遊具を使った粗大運動、手足の使い方の学び、筋力トレーニング、体幹・ボディバランス・ボディイメージの向上、ブランコやドームトランポリン等による感覚入力・統合。ボールやラケット等の道具を使った遊びによる力加減・空間把握・距離感・対人意識の育成。長距離の散歩による有酸素運動。外遊びから五感で季節を感じ心身をリフレッシュする。室内でのバランスボール・トランポリン・ビリヤード等での感覚遊び。野球、バスケットボール、卓球、ビーチバレー等のボール遊び、リズム遊びやダンス、お玉ボールリレー・ロープ渡り等のバランス遊び。障害物リレーやサークル等の体幹・ボディバランス・ボディイメージ育成・向上。ラジオ体操。夏季はプール遊び。		
家族支援		毎月のご家庭アンケートの実施と相談に対する書面回答や電話回答、直接面談。保護者の希望と必要性に応じてペアレントメンターとの面談の場の提供。保護者向け講演会・オンライン講習会等の情報提供。	移行支援	同事業所内での施設（ちいさな木→いちばん星）移行時、他事業所との併用や移行時の相談・情報提供・連携。学校の進級・進学・編入・転校等での相談・情報提供・連携（福祉課や相談支援専門員も交えた会議の開催）
地域支援・地域連携		学校・相談支援事業所等との連携・関係者会議の開催。児童通院先の医療機関との連携（書面での情報共有）。地域の公共機関の利用による事業所の認知・啓発活動。施設内行事へ地域の方々を招待し、活動見学や参加を通して交流。	職員の質の向上	年間施設内研修、外部研修、ペアレントメンターを交えた意見交換会など
主な行事等	スイカ割り、節分、ハロウィン、ひな祭り、クリスマス会、卒業を祝う会など			